

## 第73回岩手県民体育大会ハンドボール競技の大会参加・運営に関するガイドライン

### 1, 大会参加に関して

- ① 大会関係者および参加チーム関係者は、平常時から新型コロナウイルス感染症対策を心がけ、こまめな手洗い、うがい、アルコール消毒、マスク着用を励行し、検温をすること。
- ② 以下に該当する者は大会に出場できない。
  - ・ 試合前2週間以内に新型コロナウイルスのPCR検査を受け陽性だった者および結果が判明しない者
  - ・ 試合当日に37.5度以上の発熱がある者、または新型コロナウイルスの感染症状がある者※試合前2週間以前にPCR検査を受け、陽性だった場合は保健所の指示に従うこと。
- ③ 本大会は無観客試合とする。また、大会関係者および参加者は大会の2週間前から健康管理表を作成し、大会関係者は大会本部へ、チーム関係者は責任者がとりまとめて試合前にメンバー表と一緒に提出すること。
- ④ チーム関係者の会場の入場は、原則、試合前の2時間からとする。ただし、1日に2試合ある場合の2試合目はこの限りではない。また、大会両日の1試合目のチームの入場は8時30分とする。

### 2, 感染症拡大防止対策について

- ① 大会前にコロナ陽性患者が出た場合は、協会事務局、管轄保健所に速やかに必ず連絡をすること。また、大会中に発生した場合も同様である。
- ② 試合会場へ公共交通機関で来る場合はマスクを必ず着用、少人数に分かれて移動し、会話は少なめで大声は出さないこと。
- ③ 試合会場には設置されたアルコール消毒液により入場時に必ず消毒する。
- ④ 試合会場で使用不可区域には入らないこと。
- ⑤ 更衣室はチームごとに指定された部屋を決められた時間内で使用し、飲食をせず速やかに更衣し、使用の前後に手指をアルコール消毒すること。
- ⑥ タオル、スクイズボトルは個人用を準備し、共有・使いまわしはしないこと。
- ⑦ 試合前のアップは、外か第2アリーナを使用し、第2アリーナは割当て区分と時間を厳守すること。また、外でアップをする際は、インドアシューズで行わないこと。
- ⑧ 試合前後やアップ前後のアリーナ以外の移動においてマスクを着用すること。
- ⑨ 試合前後のミーティング等は、密を避け行い大声は出さないこと。
- ⑩ 試合中ベンチ控え選手、役員は、距離を保って着席し、マスクを着用し（頻繁に交代する選手はこの範囲ではない）、大声を出さないこと。（規則において、ベンチで立って指示を出せるのは1人）
- ⑪ 前半終了後および試合終了後の各チームは、フロア中央にあるアルコール液にてベンチを消毒してから移動すること。また、試合終了後は速やかに会場を退出すること。
- ⑫ チームのゴミ類は各チームで回収してビニール袋に密封して各自宅まで持ち帰ること。

### 3, 大会運営に関して（試合会場管理責任者、大会役員、オフィシャル担当）

- ① 大会開催に向けて、管理責任者、各部委員長を中心に綿密な打ち合わせをすること。
- ② 会場管理責任者、大会役員、オフィシャル担当は必ずマスクを着用すること。
- ③ アルコール消毒液を用意し、会場入口、試合会場内に設置すること。
- ④ オフィシャル担当は業務後に使った筆記用具等を消毒すること。
- ⑤ ハーフタイムや試合後は、可能な限り換気に配慮して管理すること。
- ⑥ 会場各所のチェックを怠らず、上記事項が守られているか確認すること。

以上\_\_